

平成28年度 熊本県農業コンクール

1月26日、第57回を迎えた熊本県農業コンクール大会（県・JAなど農業団体・熊本日日新聞社主催）の表彰式が熊本テルサで行われました。

この大会は、自らの農業経営・技術の改善に積極的に取り組む県内の優秀な農業経営者や集団を表彰すると共に、県民への農業理解を図り、農業・農村の振興に寄与する目的で開催されています。

経営体部門 優良賞 .. 地域貢献賞 ..

山本 寿幸さん、絹子さん（下名連石）

JAかみましき トマト部会



キャベツ栽培を中心とした 土地利用型の農業経営

キャベツ栽培を中心に、山間部と平坦部の農地を効率よく利用した農業に取り組まれている山本さん。家族内で年間計画や経営状況、日々の作業について相談しながら役割分担することが、安定した農業経営に繋がっています。

近年、稲作の収穫の受託や、農業大学生の研修も受け入れていらっしゃるなど、ご家族で地域農業や地域社会への貢献に努める姿も評価され、今回の受賞となりました。



数多くあるトマト産地の中で消費者の方に 選んでいただける産地を目指して

夏秋栽培に適し、高品質・高収量を目指す品種「りんか409」を、102戸の部会員が38ヘクタールの栽培面積で、年間4,000トンを生産しています。

生産力の向上、有利販売を目的とした栽培講習会や販売促進会を定期的に行ない、若手生産者の育成や産地育成を目的とした取り組みも実施されています。

部会員が一丸となって、安心・良質・安定出荷に努めています。



特旨叙位(従六位)受章

故 有働 一人さん(下山)



2月3日、町長から故有働一人さんの奥様に位記が伝達されました。

この位記は、長年の地方自治功労者が逝去された際に今上天皇から授与されるもので、有働一人さんは、昭和58年4月に蘇陽町長に初当選以来、平成7年4月まで、通算3期12年に渡り在職され、特産品の開発振興、健康な町づくり宣言を行うなど、福祉の充実と明るく豊かな町づくりに大きく貢献され、平成28年11月に逝去されました。

高齢者叙勲(旭日単光章)受章

那須 典昭さん(鶴ヶ田)

2月8日、町長から那須典昭さんのご息に叙勲が伝達されました。

この叙勲は、長年の地方自治功労に対して今上天皇から授与されるもので、那須さんは、平成4年9月に清和村議会議員に初当選以来、平成16年8月まで、通算3期12年に渡り在職され、経済常任委員会委員長(委員含む)、副議長、議会運営委員会委員長、総務建設常任委員会委員を歴任されるなど、村の進展に大きく貢献されました。

